

# 進路だより

令和5年4月13日(木)  
第1号  
高浜市立高浜中学校

## 入試を終えて～先輩からのメッセージ～

自分がどれだけその高校に入りたいのかを示すことです。どんな人になりたいのか、高校で何をしたいのか、それによって結果が変わります。

面接を行ってくれる先生も、学校内にいる先生たちもとても親切で、安心して受験できるようにしてくれていると感じました。

本気で勉強に取り組んだので、後悔の気持ちや未練はないです。

私は少し後悔しています。それは「もっと勉強しとけばよかった」ということです。この言葉は先輩のコメントでよく見かけると思います。だから私も、1、2・・・3年と聞き流していました。それが大きな失敗だったと今、すごく後悔しています。勉強をサボってしまった人は3年生からでも絶対間に合います。部活も大変だというのはわかりますが、勉強も気をぬかず、毎回のテストで後悔なくできるくらいがんばってほしいと思います。大変なのはみんな同じです。がんばってください。

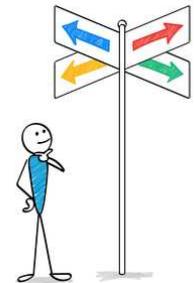
新入生のみなさん、入学おめでとうございます。2、3年生のみなさん、進級おめでとうございます。

3月に卒業していった先輩が、「入試を終えて～先輩からのメッセージ～」と題して、高浜中学校のみなさんにメッセージを残してくれました。どの言葉も、みなさんを応援しようとしている言葉だと思います。それぞれの言葉のどこが印象に残りましたか。ぜひ、学級の仲間と話をしてみてください。

「進路だより」では、高等学校等からの学校見学会・体験授業の案内や、進路に関するスケジュール、奨学金等に関わる情報だけでなく、みなさんが自分の生き方を考えることのできるようなエピソードを伝えることができたらと思っています。まずは自分でよく読み、その上で家庭に持ち帰り、進路や自分の生き方について保護者の方と話し合う機会を十分にもってください。

## ○進路について話し合う時間をつくりましょう

希望する高校に合格することは、中学生にとって大切な目標といえるでしょう。しかし、高校に合格することが人生のゴールではありません。将来就きたい仕事や、やりたいことのために、高校で何をしたいのか、何を学びたいのかなどをしっかりと考え、自分の目標に向かって進んでいける準備をする必要があります。その際、保護者の方としっかりと話をし、自分の生き方について考えを深めてほしいと思います。中学生になるとなかなか家族と話す機会が減ってしまうことがあります。ぜひ、次のような話題をしてみましょう。自分の考えを伝えるとともに、保護者の方の気持ちも聞くようにしましょう。



- ①将来、どのような人になりたいのか。どのような職業に就きたいのか。
- ②将来に向けて、これからどのような進路を歩んでいくか。
- ③そのために、今できること、今からがんばることは何か。

## ○「高校入試問題集」の申し込みについて

公立高校（最近3か年）と国立、三河地区の私立高校の入試問題が掲載されています。1～3年生を対象として、右の案内を配付しましたので、詳しくはそちらを見てください。

完全受注制になりますので、この機会にしか購入することができません。購入を希望する人は、申込用紙に代金1,100円をそえて担任の先生に申し込んでください。おつりのないように注文してください。

申込用紙を渡してありますので、担任の先生に申し出てください。

申込期限：4月28日(金) 生徒 → 担任の先生 → 浜下まで

